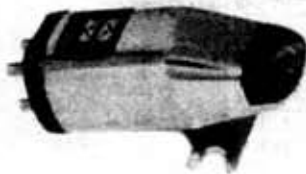


ムービング・マグネット型
ステレオ用 Hi-Fi カートリッジ
SC-580

高忠実度、軽針圧のステレオ用高級カートリッジで、
独特のムービング・マグネット方式を採用した市販用で、



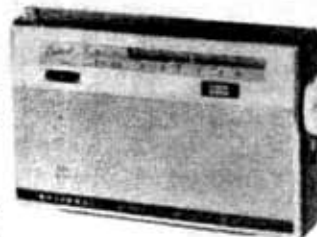
すでに発売されているステレオアーム AM-50 と
組み合わせることにより、
最高級ピクアップとして
使用される。

☆特 徴☆

- 1) 高忠実度……ムービングマグネット型なので、振動部の構造が非常に簡単である。従って、高音部迄歪無く完全に再生できる。
- 2) 完全シールド……二個のコイルが互いにハムを打ち消す方向に接続してあり、しかも発電部は高導磁率合金製の円筒形シールドケースの中へ完全に収められており、フォノモータからの誘導ハムに悩まされる心配がない。
- 3) 完全密閉型……カートリッジの発電部は、シールドケースに入れて合成樹脂で密閉してある。従って、コイルの断線、コーラの變形等のトラブルが全くないから永久的に使用できる。
- 4) 軽針圧……3g、高コンプライアンス…… 5×10^{-6} cm/dyne 針先の動きが非常にやわらかく、わずかの針圧で完全にトレースするのでレコードを傷めることがない。

2バンド8石
トランジスタポータブルラジオ
T-62

一般に短波放送は放送局相互の周波数間隔が接近して
いて同調点が狭く、中波放送に比較して選局しにくい。
そのためにファインチューニングを設けるとか、バンド
スプレッド等の方法があるが、この T-62 は NSB クリ
スタを内蔵して比較的小びんに使用される日本短波放
送の3つの周波数の同調範囲を数十倍に広げて同調仕易
くしたものである。



☆特 徴☆

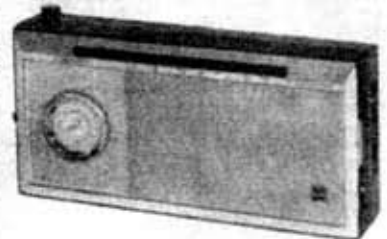
- 1) NSB クリスタの採用によって日本短波放送 (NSB) が選局し易く、動作も安定している。
- 2) 低電圧 (4.5V) でしかも大型乾電池 (UM-2) を使用しているので、長寿命で経済的である。
- 3) 高周波特性の優れたドリフト・トランジスタの使用で短波放送も高感度で受信できる。
- 4) 新機構の電池交換方式。
- 5) イヤホン端子2個付。
- 6) 外部アンテナ端子付。

☆定 格☆

- 受信周波数 MW 540~1,600kc
SW 3.9~10Mc
- トランジスタ 2SA103 局部発振
2SA103 周波数混合
2SA102 第一中間周波増幅
2SA102 第二中間周波増幅
2SB173 第一低周波増幅
2SB175 第二低周波増幅
2SB172 } 出力 (マッシュアップ)
2SB172 }
- ダイオード OA70 検波兼 AGC
MA23 自動動作補償
- 感 度 MW 150 μ V/m/5mW
SW 200 μ V/m/5mW
- 出 力 無歪 150mW
最大 200mW
- 電 池 トランジスタ用乾電池
UM-2 (特準 2) 3個 4.5V
- スピーカ 8cm PM ダイナミックスピーカ
- 形 状 183 \times 109 \times 48 (mm)
- 重 量 890g (電池共)

時計付2バンド7石
トランジスタポータブルラジオ
T-94

思いの時間に自動的にラジオが接断でき、あるいはブ
ザーを鳴らして報時
することができる便
利な時計付小形2バ
ンドポータブルで、
時計は精工舎製であ
る。



☆特 徴☆

- 1) 自動的にスイッチが接断できるタイマ付。
- 2) 微同調調節装置 (ファインチューニング) により短波放送の選局が容易。
- 3) 低電圧 (4.5V) で動作する2バンド。
- 4) 時計は特に耐震装置 (ダイヤショック) 付でショックにも強い。
- 5) 時計はラジオからの磁気影響を受けないようアンチマグネットタイプのものを採用。
- 6) 時計の指針には夜光 (ケイ光) 塗料を付けている。
- 7) イヤホン端子2個付き。

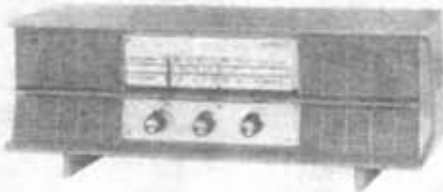
☆定 格☆

- 受信周波数 MW 540~1,600kc
SW 3.9~12Mc
- トランジスタ 2SA103 周波数変換
2SA102 第一中間周波増幅
2SA102 第二中間周波増幅
2SB173 第一低周波増幅
2SB171 第二低周波増幅
2SB172 } 出力 (マッシュアップ)
2SB172 }
- ダイオード OA70 発振補償

	OA70 検波兼 AGC
	MA23 自動動作補償
●感 度	MW 100 μ V/m/5mW
	SW 100 μ V/m/5mW
●出 力	無歪 120mW 最大 200mW
●電 池	トランジスタ用乾電池 UM-3 3個
●スピーカ	6.5cm PM ダイナミックスピーカ
●形 状	175×85×35(mm)
●重 量	530g (電池共)

2バンドルームラジオ GX-320

豊かな音量できける高効率の10cmスピーカを2個使用した2スピーカシステムの5球2バンドラジオ。



☆特 徴☆

- 1) 2バンドオールウェーブ。
- 2) 高性能10cmスピーカ2個使用。
- 3) トランジスタのため消費電力が少ない。
- 4) 音質をよくする選択性NFB回路。
- 5) ピックアップ端子付き。
- 6) イヤホン端子2個付き。

☆定 格☆

●受信周波数	MW 535~1,605kc SW 3.75~12Mc
●中間周波数	455kc
●真空管	12BE6 周波数変換 12BA6 中間周波増幅 12AV6 第二検波管 AVC 兼低周波 消極管 30A5 出力管 35W4 整流管
●パイロットランプ	6.3V, 0.15A, 1個
●感 度	MW 50 μ V/50mW SW 50 μ V/50mW
●出 力	無歪 1.2W, 最大 1.5W
●電 源	AC/DC 100V
●消費電力	23W
●スピーカ	10cm PM ダイナミックスピーカ2個
●形 状	436×156.5×137.5(mm)
●重 量	2.2kg

FM付3バンド-1バンド ステレオアンサンブル HE-49

本機には、昨年あたりからアメリカで普及しはじめ好評を博し、今春来我国のオーディオ界でも話題になって



いる残響装置付で、画期的なOTL回路、DUコーンスピーカ、プッシュプル回路など新機軸を豊富に盛り込んだHi-Fi設計である。

☆特 徴☆

- 1) 迫力ある音響感でオーソの雰囲気をかもしだす残響付装置。
- 2) ステレオ感を自由にコントロールできるステレオスプレッド付。
- 3) FM放送が受信できるFMバンド付(76~90Mc)である。FM M/Xアダプタを接続するとFM多重ステレオ放送もきける。
- 4) 新開発の出力管“15MP19”を使用したプッシュプル回路。
- 5) 特に低周波特性の優れたOTL回路。
- 6) 楕円コルゲーション付DUコーンスピーカ(20cm)の採用。
- 7) ラウドネスコントロール(音質補償)回路。
- 8) 耐湿性、耐熱性のセラミックカートリッジの採用。
- 9) メカブライ(特殊印刷)仕上げのキャビネットを採用。
- 10) リモートコントロール端子付。
- 11) レコードケース付。

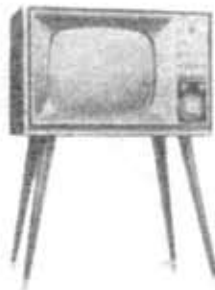
☆定 格☆

●受信周波数	CH1 MW 535~1,605kc SW 3.8~12Mc FM 76~90Mc
●中間周波数	CH2 MW 535~1,605kc CH1 MW SW 455kc FM 10.7Mc CH2 MW 475kc
●真空管	17EW8(×1) FM高周波増幅兼 FM周波数変換管 12BE6(×2) MW, SW周波数変換管 12BA6(×3) 中間周波増幅管 6AL5(×1) FM検波 12AT7(×4) 低周波増幅兼 リバーブ増幅管 15MP19(×4) 出力管(プッシュプル) 12Z6S(×1) 同調指示管
●ダイオード	OA-79(×2) MW, SW 検波兼 AVC
●シリコンダイオード	SP-1(×2) 整流
●ゲイタルランプ	6.3V 0.25A 2個
●パイロットランプ	6.3V 0.25A 4個
●受信感度	CH1 → MW50 μ V/50mW SW 50 μ V/50mW FM 30 μ V/50mW CH2 → MW50 μ V/50mW
●出 力	最大 5W~5W (総合10W) 無歪 4W~4W (総合8W)
●周波数特性	60~15,000%

- 信号対雑音比 -55dB
- クロストーク -35dB
- 残響時間 最大 2.5秒
- 電源 50~60% 100V
- スピーカ 20 PM ダイナミックスピーカ DU コーンスピーカ 2個(800P)
- 消費電力 120W
- 形状 1120×781×404(mm)
- 重量 28kg

14型超高感度遠距離用テレビ
F14-X1

本機は新しい需要層を対象に企画された新感覚デザインの14型コンソレットタイプで、パンチングメタルを配した角型デザイン。日常の諸調整の便を考えたツマミ配置等現代の要望に適合したニュータイプテレビである。



☆特 徴☆

- 1) ゴールドゲート 7DJ8 使用。
- 2) 好評の大形円スピーカ。
- 3) パンチングメタルを配した近代的デザイン。
- 4) 取り扱いやすいツマミ配置。

☆定 格☆

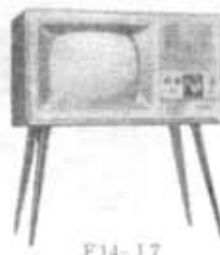
- 受信周波数 1~12チャンネル
- 音声出力 無音 2W
- 使用球数 15球 (ブラウン管を含む)
ゲルマニウムダイオード1石
- 消費電力 130W

14型超高感度 Hi-Fi テレビ
F14-J7, F14-Y7

本機は長らく好評を続けて来た T14-C1, R1 系の一連の製品に使用者の声を大幅に取り入れ、デザイン面、音質面における高級化とともに、世界で最初に実用化した自動微同調 (AFT) 装置を採用したものである。

デザイン面では直線を基調としてまとめ上げられた角型コンソレットタイプで、飽きの来ない色調で統一されている。

音質面では F14-J7 は高音用に 8cm 丸型、中低音用に 16cm 丸型スピーカを用いて 2ウェイスピーカ方式



F14-J7

で、低音から高音迄すぐれた音響特性を示す。F14-Y7は大型の内スピーカを左右両袖に配した2スピーカ方式で、音源の広がりと迫力あるHi-Fi音が美しい画面を一段と引き立てる。



F14-Y7

☆特 徴☆

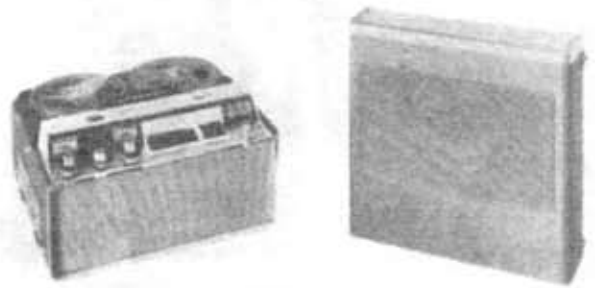
- 1) 超高感度真空管 7DJ8 使用。
- 2) 人工頭脳 自動微同調 (AFT) 装置付。
- 3) 2つのスピーカによる Hi-Fi 音。
- 4) HIGH TONE デザイン。
- 5) レコードプレー使用可能。

☆定 格☆

- 受信周波数 チャンネル1~3 (90~108Mc)
チャンネル4~12 (170~222Mc)
- 中間周波数 映像 26.75Mc
音声 22.25Mc
- 音声出力 無音 2W
- 使用球数 16球 (CRT を含む)
ゲルマニウムダイオード3石 シリコンダイオード1石
- スピーカ F14-J7 P-642+HT-38S
F14-Y7 D-708SA×2
- 消費電力 135W

高級型4トラックステレオテープレコーダ
RS-772

本機は3スピード高級型テープレコーダで、4トラックのステレオ再生、ステレオ録音、2トラックのステレオ録音・再生、4トラックのモノラル録音・再生が可能である他、重ね録音ができる3ヘッド方式であらゆる用途に使用できる。



☆特 徴☆

- 1) 4トラックステレオ録音・再生ができる。
- 2) 1台で2台に使えぬダブルシステムである。
- 3) 従来の2トラックステレオ、ダブルトラックモノラルの録音テープも再生できる。
- 4) 磁声装置として使用できる。
- 5) 4トラックモノラルでは7巻標準テープ (360mm) で8時間の録音再生が可能である。